

令和7年1月10日

上田市長 土屋 陽一 様

一般社団法人 上田薬剤師会
会長 飯島 康典

プール等における感染症対策について（要望）

昨年8月、上田市営屋内プール「アクアプラザ上田」を利用した80歳男性が、県の指導要綱を超えるレジオネラ属菌に感染し、市内の病院に入院しました。この男性は11月に「レジオネラ症」による肺炎が原因とみられる合併症により死亡しました。また、その他の利用者からも146件の体調不良の報告がありました。

死亡した80歳男性は、健康増進のため同施設を毎日利用していたとお聞きしましたが、健康が増進するどころか、同施設を利用したことで命を落とすきっかけになったことは、誠に遺憾であります。

同施設は9月から営業を再開するにあたり、基準値の範囲内で塩素の濃度を高め、繁忙期にはろ過装置を掃除する回数を増やす対策を取ったということです。

別紙の上田薬剤師会検査センターが作成したレジオネラ属菌についての資料にあるとおり、上記の対策だけでは十分といえない感が否めません。

今回のような屋内プール以外にもリスク管理が必要な施設は他にもあります。公衆浴場では法定の水質検査だけでは十分とは言えず、また幼稚園のプールは水質検査を行っているにも拘わらず、保育園では実施していません。その影響等によりプール熱による感染症が流行する年があります。

2度とこのような悲しい事故をはじめ、感染症の拡大が起きぬよう、また、高齢者だけでなく施設を利用する子供たちの死亡事故が起きぬよう市民の健康を守り、安心して市内各施設が利用できるよう、万全を期して感染症対策を実施する必要があります。

つきましては、上田市に対し、以下について要望いたします。

1. 上田市の施設における環境検査は、市民の安全を守るため、委託されている業者が自ら行うのではなく、公共性の高い第3者機関が実施する。
2. 上田市の施設における、衛生管理については、市民の安全を守るため、専門性の高い第3者機関の意見を伺う。

なお、当会では長年にわたり、小学校、中学校、高等学校におけるプール水の水質検査、室内空気検査などを実施して、各学校に対する助言などを行ってきました。上田薬剤師会検査センターにおいても、レジオネラ属菌だけでなく、様々な水質検査、環境検査を実施しております。

上田市内の各施設における感染症対策について、アドバイス、検査などが必要な場合は、会員、職員一同、市民の健康を守るために誠意をもって協力いたします。